

## 「環境配慮型電気炉鋼材 WG」に参画

山陽特殊製鋼株式会社(本社 兵庫県姫路市、代表取締役社長 宮本 勝弘)は、「環境配慮型電気炉鋼材 WG」に参画しました。

本 WG は、経済産業省が 2022 年 3 月に設立した GX リーグ<sup>※1</sup>の「グリーン商材の付加価値付けに関する提言書<sup>※2</sup>」に基づき、国内の電炉会社 29 社(普通鋼 22 社、特殊鋼 7 社)が参画して発足したものです。本 WG では、電炉事業者が市場に供する鋼材の基本価値(性能・品質など)に対する新たな付加価値として、鋼材の製造工程に付随する環境負荷の低減価値(グリーンプレミアム)を持つグリーン商材「環境配慮型電気炉鋼材」の事業活用(販売・標準化)の検討をしていきます。

※1: 2022 年 2 月 1 日に経済産業省 産業技術環境局が発表した「GX リーグ基本構想」に基づき設立。GX に積極的に取り組む「企業群」が、官・学・金で GX に向けた挑戦を行うプレイヤーと一体となって、経済社会システム全体の変革のための議論と新たな市場の創造のための実践を行う場。

※2: 「グリーン商材の付加価値付けに関する提言書」は、GX リーグの「市場ルール形成 WG」として 2023 年 1 月から活動を開始した「グリーン商材の付加価値付け検討 WG」が 2023 年 12 月に活動成果をまとめ公開したものです。

以上

「お問い合わせ先」 山陽特殊製鋼株式会社 総務部広報グループ (TEL: 079-235-6002)